

医工連携で 行こう! 成長市場に挑む

抵抗感を低減

手袋型と筒型の2種類があり、お湯を入れて使う。80度Cのお湯を入れて約4時間使用できる。指先や腕を温めることで血行を促進し、採血時に「血管が見えづらい」「血液が採取しづらい」といった

三田理化メディカル

三田理化メディカル(東京都文京区、千種潤也社長、03・3812・5394)が販売する「採血検査用やわらか湯たんぼ」は、冬場の採血検査で指先などの血行を促進して採血しやすくするアイデア製品だ。関東の医師の要望に大分のモノづくり企業が応えるという地域を越えた連携で開発した。

⑧ た問題を改善する。

ウエットスーツに使用される素材を用いているため柔軟性と断熱性が高い。落としても壊れにくく、電力も不要。高齢者が待合室で使う場合でも不安を与えないことなく、スムーズに採血ができる。医師の助言の基に、使用者が採血する際の抵抗感を低減する形と色にした。お湯を注ぐロー

採血検査用湯たんぼ

指先の血行を促進する「採血検査用やわらか湯たんぼ」の手袋型



「医工連携はチーム医療現場のニーズ発表会」に参加して情報を収集し、全国規模で医療機

千種社長は各地の医療現場にも代

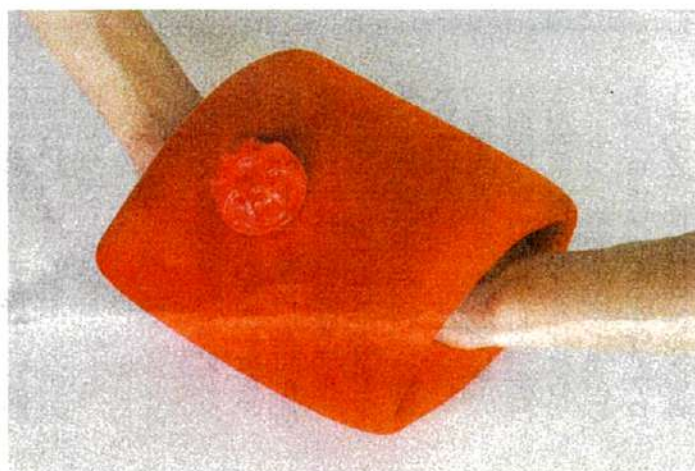
ニーズ把握 製造企業に伝達

替案や提案を出すなど両者の仲介役として連携を加速させる。

経験を共有

実際、「医工連携にはモノづくり企業と医療機関に加え、製販会

基にした助言や販売戦



腕に巻いたり、両手を一度に温めたりできる「筒型」

「二つの把握や助言により安心感を持って製造できる」と、販売

「二つの把握や助言により安心感を持って製造できる」と、販売

「二つの把握や助言により安心感を持って製造できる」と、販売

冬場の血行問題を改善

田理化メディカルの千種社長は「これを好機だ」と捉える。今後も